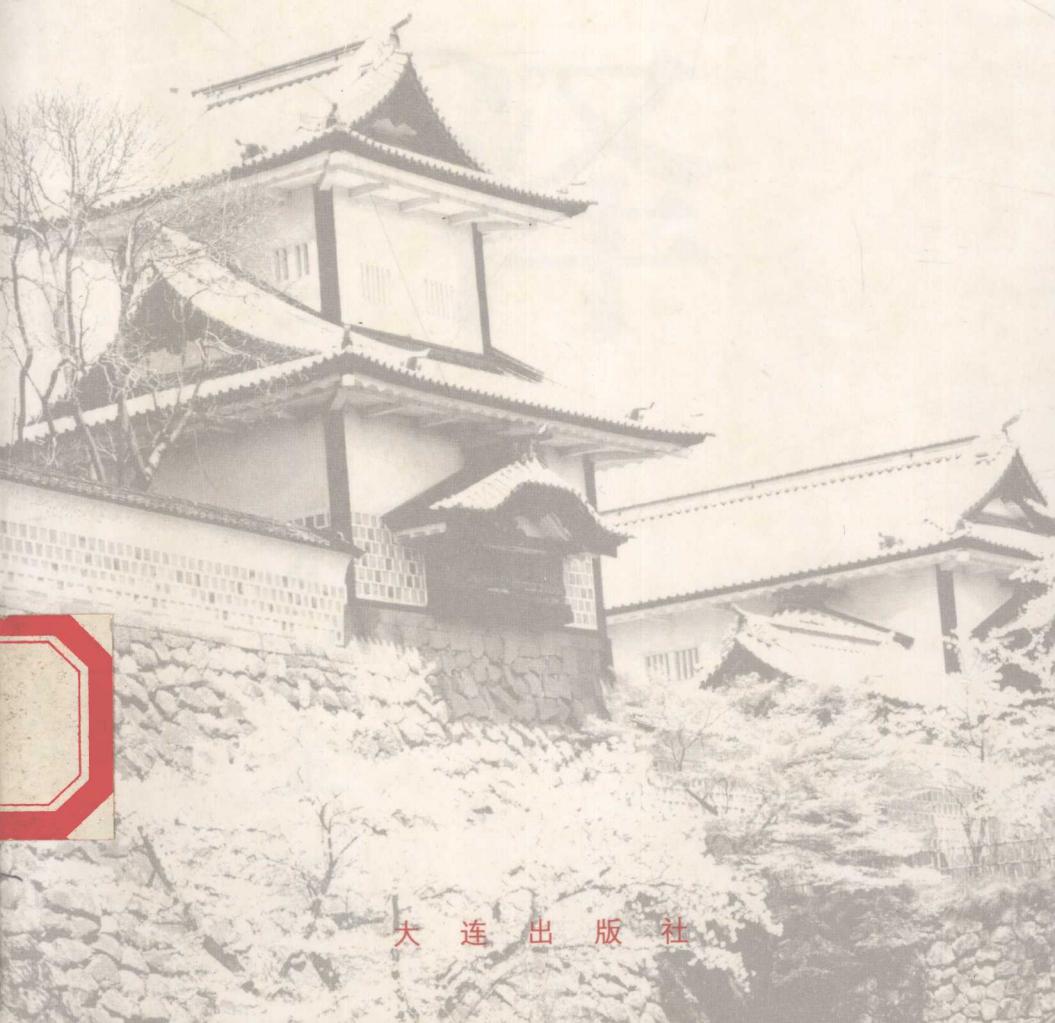


你好！金泽

ニイハオ 金沢



大连出版社

你好！

金泽

二十八才！金沢

顾问 赵亚平 魏小鹏
主编 李维民

©李维民 2003

图书在版编目(CIP)数据

你好! 金泽/李维民主编. —大连: 大连出版社,

2003.7

ISBN 7-80684-107-5

I. 你... II. 李... III. 随笔 - 作品集 - 中国 - 当代 IV.I267.1

中国版本图书馆CIP数据核字(2003)第050421号

责任编辑: 宋军

封面设计: 于黎龙

责任校对: 连达

出版者: 大连出版社

地址: 大连市西岗区长白街12号

邮编: 116011

电话: 0411-3624487

印刷者: 大连市金州印刷总厂

发行者: 各地新华书店

幅面尺寸: 145毫米×210毫米

印 张: 11.75

插 页: 4

字 数: 290千字

出版时间: 2003年7月第1版

印刷时间: 2003年7月第1次印刷

印 数: 1—5000册

定 价: 20.00元



2002年4月20日、大连市人大常委会副主任、大连大学党委书记赵亚平(中)、大连市教育局局长刘文健(右一)在金泽市会见市长山出保先生(右二)、教育长石原多賀子女士(左二)、NPO法人日本海国际交流中心理事长古贺克己先生(左一)陪同会见。

2002年4月20日、大連市人民代表大会常務委員会副主任、大連大学校務委員会主任趙亞平先生(中央)と大連市教育局劉文健局長(右端)が金澤市山出保市長(右から2人目)、石原多賀子教育長(左から2人目)を表敬訪問、NPO法人日本海国际交流センターの古賀克己理事長(左端)同行



2000年6月2日、大连大学校长(时任副校长)魏小鹏(右三)在金泽市会见石川县知事谷本正宪先生(左三)。

2000年6月2日、大連大学魏小鹏学長(右から3人目)が石川県谷本正憲知事(左から3人目)を表敬訪問



2001年12月12日，大连大学副校长由業誠（左一）在石川县农业短期大学丸山利輔校长（右一）。
拜会九山利輔校长（右一）。

2001年12月12日、大連大学由業誠副学長（左端）が石川県農業短期大学丸山利輔学長（右端）を表敬訪問



1999年11月
11日，大连大学
校长赵亚平（左
二）、副校长苑迅
(左一)与ALP
株式会社员工亲
切交谈。

1999年11月11日、大連大学趙亞平学長（左から2人目）と苑迅副学長（左端）がアルプ株式会社を訪問、職員と交談



2002年4月
18日大连大学副校长江亲瑜（左二）接受金泽电视台的采访。

2002年4月18日、テレビ金沢でインタビューを受ける大连大学の江親瑜副学長（左から2人目）



2002年12月
4日、大连大学副校长高大彬（左）
在《你好！大连》
一书的首发式上
致贺词。

2002年12月4日、『ニイハオ！大連』出版記念パーティーで祝辞を述べる大连大学高大彬副
学長（左端）



2002年4月
22日、趙亞平（右二）、劉文健（右一）訪問金澤大學、與林勇二郎校長（左一）會談。

2002年4月22日、趙亞平先生（右から2人目）、劉文健教育局長（右端）が金澤大学を表敬訪問、林勇二郎学長（左端）と会談



2001年11月、中国国际商会大连商会張汝仁会长（左一）参加于石川县金泽举办的日本国际食品博览会。

2001年11月、金澤市で開催される「ネクストフーズ石川2001」に参加する中国国际商会大連商会の張汝仁会長（左端）

前 言

大连大学校长 魏小鹏

中国对外开放以后，地处黄、渤海之滨的大连迅速成为中国与日本经济文化交流的前沿，已先后与日本北九州市、舞鹤市结为友好城市。

大连大学是大连市政府所属的一所全日制本科大学。建校以来，面对中国改革开放所带来的文化教育事业蓬勃发展的形势，全校师生员工励志图新，自强不息，在短短十几年的时间里，使大连大学发展成为一所服务大连、面向全国，在国内外具有一定知名度、拥有教育、文、史、法、理、工、医、管理 8 大学科门类的多学科性综合大学，已历史性地进入了“以加强学科建设、加强校风建设、努力提高学术水平、教育质量和知名度为中心”的新的发展阶段。新阶段的发展目标是——到 2005 年，使大连大学办学的主要指标进入国内地方普通高校的前列；最终建成综合优势明显、学科特色鲜明、管理机制合理、国内外享有良好声誉的综合性地方大学。

高等学校承担着传承人类文化的崇高使命。开放式、国际化办学的战略性发展思路，成为大连大学与东西方先进文化开展广泛交流的重要手段。因此，必须加强与国内外教育机构及政治、经济、文化等各方人士的广泛接触，引进国外先进的教育理念、文化理念及教育模式。1998 年，日本金泽市日本海国际交流中心理事长古贺克己先生到大连大学进行访问，由此开始了大连大学

与日本海国际交流中心的合作。而且，这种合作目前正在大连、金泽两市的教育、文化、经济贸易等越来越宽阔的领域迅速拓展。

今天，出版《你好！金泽》这本书，就是为了使在这些交往过程中我们产生的感受让更多的人知道，从而让更多的人都能够加入到中日友好交流和合作的进程中来。

2003 年 4 月 30 日 于大连大学

はじめに

大連大学学長 魏小鵬

中国では対外開放が実施されて以来、黃海・渤海に臨んだ大連市は、急速に中国と日本の経済文化交流の中心地となり、相次いで日本の北九州市、舞鶴市と友好都市を結んでまいりました。

大連大学は大連市所属の四年制普通大学であります。建学以来、改革開放に伴って、中国の文化教育事業がますます重要視され、盛んに発展する時代を迎えてまいりました。大連大学は、教職員と学生全員が力を合わせ、「励志図新、自強不息」（志を高く持ち、未来に向かって絶えずチャレンジしていくこと）の精神で、十余年間たゆまぬ努力を続け、地域や社会に役立つ人材をたくさん育ててまいりました。近年、教育、文、史、法、理、工、医、管理など多数の学科を擁する総合大学へと成長を遂げ、国内外でも広く知られるようになりました。現在、学科建設の充実、人間性豊かな校風の養成、また学術研究と教育水準の向上を中心に、全国有数の大学への脱皮を図る歴史的な発展段階に入りました。2005年までに、大学評価の主要指標が国内普通大学のトップレベルに達することを近い目標としています。その上、総合大学としての機能と優勢を生かし、鮮明な特色のある学科建設と先進的な管理体制を充実させ、国際社会に大いに貢献できる大学を目指して邁進していきたいと存じます。

大学は人類の文化を伝承していく崇高な使命を担っています。開放的、国際的な大学教育を発展させるには、東西の進んだ文化を吸収し、幅広く交流する必要があります。従って、国内外

の教育機構や政治、経済、文化など各分野の方々との接触を増やし、外国の先進的な教育理念、文化理念及び教育様式を導入しなければなりません。1998年、日本NPO法人日本海国際交流センター理事長の古賀克己先生が大連を訪問し、大連大学との交流が始まりました。それ以来、日本海国際交流センターの橋渡しにより、交流の輪が大連市と金沢市の産・官・学にわたって広がるようになりました。

今回、『こんにちは！金沢』という本を出版することとなりました。これまで私たちが金沢との交流の中で深く感銘を受けたことを、もっと多くの人々に知ってもらうよう、またより多くの方々が中日友好交流のためにご尽力くださるよう願っております。

2003年4月30日 大連大学にて

(刘爰君 译)

目 录

* 前言	魏小鹏	(1)
* 引子		
金泽“大连节”.....	李维民	(3)
* 随笔篇		
回望金泽.....	刘文健	(9)
东瀛漫步	江亲瑜	(18)
金泽掠影	胡 平	(32)
有这样一位日本友人	李维民	(44)
以人为本的校园建筑	徐继润	(53)
中日友好源远流长	柳晓光	(56)
赴日本金泽大学见习录	王 宙	(60)
雾中之友	王永奇	(66)
访日随笔	乌 兰	(71)
访日随想	郑学仿	(76)
金泽纪事	梁文波	(83)
难忘的经历	周建平	(88)
在金泽看日本水处理	赵 睿	(95)
以金泽为师.....	周吉海	(100)
小事见精神.....	沙建国	(109)
绿色的城市——金泽.....	王洪涛	(120)

你好！金泽的朋友	刘爱君	(125)
我的金泽研修生活	李 平	(137)
金泽之行硕果累累	许陆华	(145)
企业文化研修随感	夏金富	(150)
难忘金泽	梁桂琴	(155)
缘分的天空	金春梅	(159)
四字金泽	张艳菊	(166)
金泽研修花絮	王 霞	(174)
有感金泽行	孙惠俊	(177)
没有工作时间卡的公司	刘培荣	(181)
金泽随笔	高敬花	(187)
我与敬爱的古贺克己先生	刘 伟	(193)

* 谈访篇

“四位一体”写人生

——古贺克己先生访谈录	胡 平 李维民	(283)
赵亚平先生访谈录	李维民 胡 平	(324)

* 金泽风情篇

金泽市概要	WRITE HOUSE	(341)
-------	-------------	-------

* 后记		(362)
------	--	-------

目 次

*はじめに	魏小鵬	(3)
*出版にあたって		
金沢の「大連祭り」.....	李維民	(5)
*エッセー		
現代文明と伝統文化が調和する都市	劉文健	(13)
日本漫筆	江親瑜	(24)
金沢のスケッチ	胡 平	(37)
古賀克己先生の大連思い	李維民	(48)
人を大切にしたキャンパスづくり	徐繼潤	(54)
中日友好は脈々と	柳曉光	(58)
金沢大学での研修録	王 宙	(63)
霧の中の友達	王永奇	(68)
旧友との二十年ぶりの再会に感激	烏 蘭	(73)
日本で感じた教育水準の高さと合理化 された交通網	鄭學倣	(79)
学生の自主性を重んじる教育に共感	梁文波	(85)
忘れられない経験	周建平	(91)
金沢で日本の水処理を学ぶ	趙 睿	(97)
大切にしたい「世界に知識を求める」 姿勢.....	周吉海	(104)
小さい事からうかがえる精神.....	沙建国	(114)

一衣帶水の国で見た緑の町	王洪濤	(122)
私の出会った金沢の人々	劉愛君	(196)
ホームステイで日本の家族の一員に	李 平	(209)
笑顔のあいさつがコミュニケーションの 第一步	許陸華	(214)
「教育」の意義を再確認	夏金富	(222)
茶道を通じて心と心の交流	梁桂琴	(227)
アルプの社員の熱烈歓迎に感激	金春梅	(231)
テレビやコンビニ、身近な所から日本を 考察	張艷菊	(242)
交通マナーやサービス精神に感心	王 震	(251)
和服を着て華やかに変身	孫惠俊	(255)
タイムカードのない会社	劉培榮	(264)
進んで模範を示す企業トップの姿勢	高敬花	(270)
私の敬愛する古賀克己先生	劉 偉	(277)

* インタビュー

四位一体に生きる人生

——古賀克己氏と語る	胡 平 李維民	(300)
趙亜平先生インタビュー	李維民 胡 平	(330)

* 金沢案内

こんにちは! 金沢	WRITE HOUSE	(352)
*あとがき		(363)

引子

出版にあたって

